

自由クラブ 緑松会

関善次郎(代表)、遠藤公雄、渡邊正、高橋喜代香
伊藤一彦(代表)、高橋光幸、古川津好

大震災の対応どうあるべきか

自由クラブと緑松会は、合同で、7月4日から6日まで、兵庫県淡路市などを視察しました。

○兵庫県淡路市防災あんしんセンター

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災の震源地である兵庫県淡路市北淡町淡路震災記念公園、野島断層保存館を視察後、市役所に隣接する当該センターで、東日本大震災に伴う被災者への支援のあり方、復興に対する考え方などについて、危機管理部危機管理課職員から説明を受けた。「被災者に対するケアは、避難所にいる間は対応できていたが、仮設住宅に移ってしまうと、対応人数に限りがあり対応しきれず、孤独死などを招く原因にもなっていました」という対応の限界、難しさなどの話があり、改めて震災の怖さを感じた。

管理の対応に向けて動いているが、あんしんセンターの竣工が平成22年2月と、実に15年もの年月がかかり、多額の借金だけが残ったとの説明もあった。

○香川県東かがわ市・(株)オールインワン本社(家畜飼料メーカー)



高知県畜産試験場 = 7月5日

主力である石巻市の東北工場が津波で被災し、農家への飼料供給が地元工場からは困難になった。会社の方針により、取引農家を守るためあらゆる手段で一頭の被害家畜も出さずに対応することができたことと謙遜していたが、大手総合メーカーとの対応の差は大きいと感じた。

○高知県畜産試験場

放牧に適している土佐褐毛牛は、日本短角種よりも肉質に優れている。高知県内で3000頭弱しか飼育されておらず、「土佐あか牛」のブランドで売り出し中とのことであった。当市の公共牧野などの将来に向けて、何らかの参考になることを期待し、動向を見守りたい。

東日本大震災
西根中の生徒が
演奏などで激励

東日本大震災 西根中の生徒が 演奏などで激励

5月21日、西根中学校(工藤保校長、生徒347人)の吹奏楽部と音楽部の生徒63人が、本市の姉妹都市である宮古市の避難所・グリーンピア三陸みやこなどを訪れ、被災者に癒やしの演奏や歌を届けました。

この慰問は、市議会政務調査会(大和田順一会長)が主催。議員6人も参加し、市観光協会提供のうちわなどを配布し、避難所生活を送る方々を激励しました。



避難所で熱唱する西根中の生徒たち

永年の功績をたたえる - 全国市議会議長会から表彰 -

本市議会の議員2人(前議員も含む。)が、全国市議会議長会(関谷博会長)から表彰を受けました。

今回、全国市議会議長会表彰規程に基づき表彰されたのは、大和田順一議員、関義征前議員の両氏。大和田議員は、市議会議員の勤続年数が通算10年以上、また、関前議員は通算15年以上、市議会議員として実際に3年以上務められた功績によるものです(町村議会議員としての年数は、その2分の1を市議会議員分として算入)。

表彰状は、6月15日に日比谷公会堂で開催された全国市議会議長会第87回定期総会で贈られ、大和田議員には、6月24日の市議会6月定例会最終日に議場で、関前議員には、6月30日に議長室で、瀬川市議会議長からそれぞれ伝達されました。



表彰状の伝達を受ける
大和田順一議員(左)



勤続15年以上で表彰を受けた関義征前議員

◆会派代表者の変更◆

▼緑松会 新代表 伊藤一彦議員(高橋光幸議員から変更) 5月12日届出

八起会

高橋守(代表)、小笠原壽男、小野寺昭一、三浦侃

ICのない高速道路は迷惑施設

八起会では、7月5日から8日まで、福岡県で3カ所の視察を行い、千葉県で一泊二日の研修に参加しました。

○福岡県須恵町 Ⅱ スマートインターチェンジの効果

須恵町では、中嶋裕史町長から公務多忙の中、対応していただき、九州で最初のスマートインターチェンジ設置についてのお話を伺った。中でも「インターチェンジのない高速道路は、迷惑施設だ」という町長の言葉が耳に残った。当市と違い、交通量の多い高速道路だったが、仮に当市にもスマートインターチェンジが設置されれば、救急車両の患者搬送時間の短縮は期待できそうであった。



福岡県須恵町(中央が中嶋裕史町長) = 7月6日

○福岡県粕屋町 Ⅱ 大川幼稚園「遊びを広げる環境の工夫」
園庭に作られた遊具の数々、その工夫に感心した。子どもたちの元気な笑顔に地域の未来を垣間見た。

○千葉県千葉市 Ⅱ 市町村アカデミー「市町村議会議員特別セミナー」
「地方選挙と日本政治の展望」 Ⅱ 岩見隆夫氏
「災害対応力の強化 - 市町村の役割」 Ⅱ 河田恵昭氏
「地方議員の役割と改革の行方」 Ⅱ 江藤俊昭氏
以上、三人の先生の講演と、「地域で取り組む協働のまちづくり」と題してパネルディスカッションが行われた。
300人近くの地方議員が全国から集まり、真剣に聞き入っていた。日本の未来はまだまだ明るい。私たちも負けないと感じた。

クイズ

問 ○の中には、どんな数字(文字)が入るでしょう?

- ①市体育協会が管理する体育施設を平成22年度に利用した人数は、○○○,○○○人
- ②東日本大震災支援特別委員会の委員が修学旅行誘致対策のため北海道を訪問した際、訪れた3市は、札幌市、室蘭市と○○市

応募方法

はがきかFAXまたはEメールに、答え、住所、氏名、年齢、議会だよりを読んだご感想、市議会へのご意見・ご要望などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人の方に1,000円分の「八幡平市共通商品券」をお贈りします。※お寄せいただいた個人情報は、このクイズに関わるものだけに使用します。

あて先

〒028-7192 (住所不用) 八幡平市議会事務局 議会だより係
FAX : 0195-76-2980
Eメール: gikai@city.hachimantai.lg.jp

締切日

平成23年9月9日(当日消印有効)

前回(第23号)の正解 ①優良牛 ②17人

応募者数 11人(うち、2問とも正解者は5人。今回は正解者=当選者)
当選者(敬称略) 遠藤幸子(叭田)、立柳富子(野駄)、松尾コノエ(松尾)、遠藤良友(川原)、立柳香代子(柏台)

9月定例会の日程(予定)

平成22年度一般会計決算などを審議する平成23年第3回定例会(9月定例会)は、9月14日から9月30日まで開催される予定です(土、日、祝日は議案思考のため休会)。詳しい日程が決まり次第、市議会ホームページに掲載(定例会初日のおよそ5日前)しますので、ご覧ください。

また、傍聴を希望される方は、議会開会当日、市役所3階・議会事務局まで

お問い合わせください。

詳しくは、議会事務局(☎76-2111、内線1323)まで問い合わせ願います。なお、市議会会議録をホームページに掲載していますが、検索したいキーワードで会議録を検索できる機能を追加しましたので、ご活用ください。

※市トップページ左側に市議会のパンナ1(横長の細い見出し画像)がありますので、そこをクリックしてください。